

平成 25 年度（一社）日本建築構造技術者協会九州支部総会 議事録

平成 25 年 5 月 10 日 15 : 00 ~ 16 : 20

場所 : タカクラホテル福岡

司会 : 内山執樹

出席者数の確認 出席者 58 名 委任状 97 名 合計 155 名

正会員 363 名の 1/3=121 名以上の出席である為、議決権を持つ総会と認定される。
(最終出席者数[事務局事後報告]) : 正会員出席者数 76 名+委任状 97 名=合計 173 名)

書記に小林弘典と浅田正子を指名。拍手多数にて承認。

1. 支部長挨拶 : 尾宮

3 期 6 年支部長を務めた。事務局をはじめ皆さんにご協力いただき感謝している。
今後は鉄骨部会長として内部から支えたい。

2. 議長選出

江口氏 (佐賀地区) から小林俊則氏の推薦あり。拍手多数にて承認。

3. 議事進行 : 小林議長

議事録署名人は、原英基氏と今林光秀氏にお願いする。

議長に委任されている議決権は、すべて支部長に委譲する。

1) 平成 24 年度事業報告 : 渡部

総会資料 P-2~4 の内容を説明。

2) 平成 24 年度収支報告 : 山下

総会資料 P-5 の内容を説明。

- ・ H24 年度は収支を一般会計と特別会計に分けている。これまでは特別会計はレビュー委員会の単独会計で支部会計とは別と捉えていたが、本部および会計事務所からレビュー以外の研究受託費なども特別会計で処理するように指導されていること、レビュー委員会が解散し専属の事務員が辞め会計報告を支部で行う必要があることから、今後は一般会計と特別会計両方の会計報告を支部で行うこととなった。

- ・ 一般会計報告
- ・ 特別会計報告

3) 平成 24 年度監査報告 : 石松

5/7.、玉重、石松および尾宮支部長立ち会いのもと、会計内容を確認し、適正に処理されていることを確認した。

1) ~ 3) の報告について、質疑・意見は特になし。拍手多数により承認。

4) 平成 25 年度新組織紹介 : 宮田 (新支部長)

- ・ 総会資料 P-7~8 に従って新組織 (案) の説明。
- ・ 新組織 (案) について、拍手多数にて承認。

5) 平成 25 年度事業計画：宮田支部長

- ・ 総会資料 P-9 の説明。
- ・ 会員参加型の実験を予定している。日頃の疑問で実験したい内容の提案を会員から募る。まずはアンケートを実施し、1, 2 回実施したい。各委員会で実験を計画し、大学に協力を依頼する予定。予算は 30 万円で、特別会計から一般会計へ繰り入れする。会計の移管は本部了解済み。

6) 平成 25 年度支部予算：福井

総会資料 P-10 の内容を説明。

a. 一般会計

- ・ 特別会計からの繰入金として ¥300,000。
- ・ JSCA 専用の電話を設置の予定。機器購入のため、通信事務費として ¥250,000 を計上している（今年度のみ）。

b. 特別会計

- ・ 福岡市からの業務委託が既に決まっているため、その金額をレビュー等事業費に予算化している。

5)、6) の報告について審議。

- ・ レビュー事業の内容とは？（／議長）
- ・ 構造計算の再計算を JSCA として受け、実際は会員に委託する。（／原副支部長）
- ・ 各県そのような要請があるのか？（／議長）
- ・ 現在は福岡県内のみのである。（／原副支部長）

5)、6) について、拍手多数で承認。

7) 報告事項：宮田支部長

- ・ JSCA は九州支部のみであるが、HP に求人情報のコーナーを設けている。
- ・ 現在、福岡市から募集があり掲載されている。
- ・ 掲載についての連絡窓口は事務局。

8) その他

特に無し。

4. 議長退任

5. 地区会報告

a. 北九州地区（／高畠幹事）

24 年度報告

- ・ 4 月 10 日 地区会総会（行事予定の確認）
- ・ 6 月 29 日～7 月 27 日 ためになる建築構造技術者の勉強会 5 回シリーズ
- ・ 7 月 24 日 北九州市行政連絡協議会
- ・ 8 月 30 日 JSCA 北九州地区会例会
- ・ 11 月 1 日 産学官が連携した構造系の講演会第 3 回（東京スカイツリーの種々の新技術）
- ・ 11 月 9 日～11 日 北九州トータルリビングショーに北九州 6 団体共同による出展
- ・ 1 月 11 日 北九州 6 団体賀詞交歓会

25 年度活動計画

- ・ 3 月 地区総会（新陣容決定）
- ・ 7 月 26 日 九州支部役員会
- ・ 4 月～10 月 木造勉強会（5 回開催予定）北九州構造技術者協会と共催
- ・ 9 月 地区例会
- ・ 11 月 第 4 回産学官が連携した構造系の講演会 議題(仮)『東京駅』講師尾宮氏
- ・ 1 月 北九州 6 団体賀詞交歓会
- ・ 会員の技術の研鑽、懇親・増員の 3 本柱。

b. 佐賀（／江口幹事）

24 年度報告

- ・ 6 月 8 日 地区会総会、岡部 CC アンカー勉強会
- ・ 9 月 22 日 鉄構工業会との交流会（UT 検査勉強会）2 回目の開催
- ・ 12 月 1, 2 日 電炉工場見学会（東京製鐵）
- ・ 12 月 14 日 伝統木造建築移築見学会（40～100 坪 3 棟）
- ・ 1 月 29 日 振動解析入門セミナー（講師：ユニオンシステム(株)品川氏）

25 年度活動計画

- ・ 6 月 地区会総会、木造講演会（2011JSCA 賞受賞：山田憲明氏）『木造建築の可能性』
- ・ 10 月 耐震補強現場見学会（外付補強）
- ・ 会員増員。（1 名候補者あり）
- ・ 技術基準解説書の改訂があれば勉強会をしたい。

c. 長崎（／鰐口幹事代理）

24 年度報告

- ・ 6 月 構造展開催
- ・ 2 月 12 日 建築鉄骨研究会設立 4 周年記念講演会（共催）
- ・ 3 月 5 日 地区会
- ・ 11 月 総会
- ・ 会員が 2 名増えた。

25 年度活動計画

- ・ 5 月 17 日 例会
- ・ 7 月 地区総会(年度の期間を支部と合わせるために例年 11 月を繰り上げて開催予定)
- ・ 9 月以降 2 ヶ月に 1 回定例会の開催予定（研修会、各団体との懇談会等を計画予定）
- ・ 11 月頃 鉄骨工場見学会（ノンスカーラップ溶接等：鉄骨研究会と共催予定）
- ・ 若い会員の増強を図りたい。

d. 熊本（／赤星幹事）

24 年度報告

- ・ 7 月 13 日 地区総会
- ・ 11 月 5 日 セミナー開催

- ・11月30日 「東京スカイツリー」関係の講演会

25年度活動計画

- ・4月25日 地区役員会
- ・6月1日 地区総会（役員改訂の時期であるが、現体制のままの予定）
- ・熊本地区では会員の半数が構造計算適合性判定機関の判定員として、自ら審査業務にあたっている。
- ・見学会等、会員増強、若手を含めた企画を予定。
- ・会員増員がテーマ。

e. 大分（／糸永副幹事）

24年度報告

- ・12月20日 忘年会
- ・3月9日 適判員個人との懇親会（9名参加）

25年度活動計画

- ・4月24日 豊州パイルの工場見学を実施。参加者15名であり好評であった。
- ・5月31日 地区総会
- ・今年度は大学生との交流や適判との勉強会を図っていきたい。

f. 宮崎（／森本幹事）

24年度報告

- ・4月21日 地区総会
- ・6月27日 第1回技術研修会「地質調査から見えてくる地盤の特性及び建物の基礎工法の選定について」（出席者21名）
- ・9月5日 第2回技術研修会「建築家 隈研吾 講演会」（建築士会・事務所協会との共催）
- ・10月12日 第3回技術研修会「一部：近年の構造設計の動向について、二部：構造設計等に関するQ&A」（出席者22名）
- ・1月25日 第4回技術研修会 ―「津波避難施設の設計について」（出席者23名）
- ・3月5日 宮崎地区会 役員会

25年度活動計画

- ・4月26日 地区役員会
- ・4回程度の技術研修会を予定。
- ・延岡庁舎（中間免震）の現場見学会。
- ・会員の高齢化。会員の勧誘。青年部から正会員へ。

g. 鹿児島（／鎌田幹事）

24年度報告

- ・5月12日 川口衛先生の現場見学会および講演会
- ・6月1日 免制震の構造計算について勉強会（他団体と共催）
- ・台湾の研修旅行を実施。
- ・10月後半 「住まいと建築展」にてJSCAの相談コーナーを設けた。

- ・11月2日 鉄鋼工業会青年部と合同で東日本大震災についての講演会
- ・11月30日 鹿児島大学主催にて災害フォーラム

25年度活動計画

- ・7月 九州支部役員会（北九州）に併せて研修会を企画。
- ・例年の「住まいと建築展」への出典協力
- ・他団体との交流を予定。

h. 沖縄（／花城幹事）

24年度報告

- ・九州支部役員会を沖縄にて開催
- ・1月10日 建築関連8団体の合同新年会
- ・構造デザイン発表会に、地区会から旅費を補助して8名を派遣。好評であった。

25年度活動計画

- ・5月24日 地区会総会（年間活動計画の確認）
- ・6月上旬 那覇空港国際線ターミナルビルの現場見学会を開催予定、調整中。
- ・今年も、構造デザイン発表会に、地区会から旅費を補助して会員を派遣したい。
- ・講習会等をなるべく多く開催したい。

6. 委員会報告 ～JSCA 構造デザイン発表会について～ : 今林委員長

- ・10月18日 日本大学御茶ノ水にて開催。
- ・九州支部から、一昨年2名、昨年4名、今年は4名以上の発表者を予定している。
- ・7月8日 応募締切（STRUCTUREへ応募用紙が入っている）
- ・交通費はJSCA本部および九州支部から半々を支給する。
- ・各地区会からも声を掛けていただきたい。
- ・現在、福岡地区から2名発表の応募あり。

以上

記録：小林、浅田

議事録署名人

原 英基



今林 光秀

